

平成 24 年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間・結果)確認書

事業名	悪徳商法バスターズの養成と啓発活動	
実施主体	団体名	悪徳商法バスターズ推進委員会
	事業担当課	市民部 市民情報・相談課
意見交換の概要	【提案団体の考え】	
	<ul style="list-style-type: none"> ・悪徳商法の被害に遭い、消費生活センターに相談に来る人は氷山の一角と考える。地域包括支援センターを中心とした地域ネットワークにバスターズが入ることで救済のすそ野を広げたい。 ・悪徳商法バスターズが活動することで、平塚市に入ってくる悪徳業者を少しでもシャットアウトしたい。 	
意見交換の概要	【担当課の考え】	
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者は被害にあったという自覚がなかったり、他者に相談せず、泣き寝入りしてしまうなど、被害が潜在化、深刻化する傾向がある。 ・行政でも、高齢者がトラブルに巻き込まれるのを防ぐため、消費生活センターの周知や、高齢者の身近にいる方が被害に気づき、相談につなげてもらうため、地域へ出向いての講座を開催するなど努めているが、なかなか草の根までは手が届かない、また、要望に対応しきれない。バスターズが、消費生活センターと消費者との仲介役になることで、高齢者の被害の防止、早期の解決が期待できる。 	
事業実施に向けての課題と対応	【確認できた現状の課題】	
	<ul style="list-style-type: none"> ・バスターズの養成にあたり、受講者の構成、養成方法をどのように考えるか。 ・バスターズ養成後のメンバー活動にどのように関わっていくのか。 ・主体となる構成メンバー、役割を明確にしていく必要がある。 	
事業実施に向けての課題と対応	【確認できた課題への対応など】	
	<ul style="list-style-type: none"> ・定年退職者や専業主婦など、地域包括センター毎に2~3名の養成を目標にし、相談者との信頼関係を作れるような、養成方法を検討する。 ・消費者被害の状況、各地区の活動状況の情報交換を行うことで情報共有とスキルアップを図っていく、また「マスコミ発表等」悪徳業者が平塚に入りにくい環境づくりを検討する。 ・行政、市民団体の役割分担を明確にし、体制を整備する。 	
今後の展望	来年度実施協働事業として提案予定 団体単独で実施 現在、提案するか保留・検討中 提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議)その他()	今年度中に実施 行政単独で実施 他の制度を活用
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。	
事業実施に向けての改善策		
協働推進課調整事項	6月2日(木)の全体で行なった第1回目の意見交換会に、提案団体の方が参加できなかったため、後日、事業担当課と調整を行い、別の日に意見交換の場を設けた。	

平成23年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間・結果)確認書

事業名	朗読による平和推進事業 「声に出す平和への祈り」 被爆ピアノと共に 仮題											
実施主体	団体名	朗読「糸の会」										
	事業担当課	行政総務課										
意見交換の概要	<p>【提案団体の考え】</p> <p>プログラム作成の意図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朗読と音楽による平和への訴えと癒し。 ・被爆ピアノは戦争復興のシンボルであり、人々の心に平和を訴えかけるものの象徴と考える。 ・被爆ピアノによる演奏と矢川氏のピアノに伝わる講演。 ・市民が直接ピアノに手触る事により体験的に被爆ピアノの意味を認識してもらう事ができる。 ・戦争を知らない世代に戦争の悲惨さ、命の大切さ、平和の尊さを伝える。 											
	<p>【担当課の考え】</p> <p>平和意識の普及という観点では一致しているので、市主催事業として実施する上で、さらに事業内容と予算内容を詰めていきたい。</p>											
事業実施に向けての課題と対応	<p>【確認できた現状の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日のプログラムについて修正する ・予算の内容を精査する ・日程について 											
	<p>【確認できた課題への対応など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日のプログラムは時間を長くし、内容を修正する ・ホールで使用する備品を確認し、予算案を完成する ・日程については出演者の予定を確認し、ホールの手配をする 											
今後の展望	<table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:50%">来年度実施協働事業として提案予定</td> <td style="width:50%">今年度中に実施</td> </tr> <tr> <td>団体単独で実施</td> <td>行政単独で実施</td> </tr> <tr> <td>現在、提案するか保留・検討中</td> <td>他の制度を活用</td> </tr> <tr> <td>提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他()</td> <td></td> </tr> </table>		来年度実施協働事業として提案予定	今年度中に実施	団体単独で実施	行政単独で実施	現在、提案するか保留・検討中	他の制度を活用	提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議)		その他()	
来年度実施協働事業として提案予定	今年度中に実施											
団体単独で実施	行政単独で実施											
現在、提案するか保留・検討中	他の制度を活用											
提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議)												
その他()												
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。											
事業実施に向けての改善策												
協働推進課調整事項												

平成24年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間・結果)確認書

事業名	朗読による平和推進事業	
実施主体	団体名	朗読「糸の会」
	事業担当課	指導室
意見交換の概要	<p>【提案団体の考え】</p> <p>昨年行った朗読会『声に出す平和への祈り～平塚から平和を～』の反響により事業を提案したが、7月に行った「朗読会」においても同様の反響があり、ますます青少年にいのちと平和の尊さを伝えることの必要を感じている。</p> <p>平和教育の一環として取り上げていただき、直接生徒の前で朗読、演奏することで「いのちと平和の尊さ」を印象深く伝えることができると考える。</p>	
	<p>【担当課の考え】</p> <p>朗読による平和教育の学校公演は、各学校のスケジュールやカリキュラム等がある中で、協働の提案があったといっても各校で一律に、あるいは学校を指定して実施することは難しい。各学校に情報を提供し、要望があったところで実施するなど、学校側のニーズも聞いた上で方法を検討したい。</p>	
事業実施に向けての課題と対応	<p>【確認できた現状の課題】</p> <p>学校公演での1校あたりにどのくらいの費用が必要か、また、実施可能数・実施時期などの具体的な内容について、今後、詰めていかなければならない。</p> <p>また、それぞれの学校で講演の実施希望がどのくらいあるのかといった、ニーズの把握の必要もある。</p>	
	<p>【確認できた課題への対応など】</p> <p>具体的な事業に必要な経費や事業内容などを団体から示していただき、学校へ投げかけていきたい。</p>	
今後の展望	<p>来年度実施協働事業として提案予定 団体単独で実施 現在、提案するか保留・検討中 提案、及び、実施をしない（実施への課題等を今後も双方で協議） その他（</p>	<p>今年度中に実施 行政単独で実施 他の制度を活用</p>
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。	
事業実施に向けての改善策		
協働推進課調整事項	<p>学校を対象とした3事業(朗読「糸の会」、ヒッポファミリークラブ、日本古典芸能雅楽普及会)の提案については、協働推進課が間に入り、小学校と中学校の校長会の会長へ協働事業、及び、提案内容の説明を行い、意見をもらった。</p>	

平成24年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間・結果)確認書

事業名	スポーツゴミ拾い	
実施主体	団体名	特定非営利活動法人 湘南ベルマーレスポーツクラブ
	事業担当課	スポーツ課
意見交換の概要	【提案団体の考え】 「スポーツ」と「環境」という二つを掛け合わせることによって、地域環境の美化とともに、身体活動量の増加や地域コミュニティの活性化、地域ホスピタリティの向上を図ることを目的としている。	
	【担当課の考え】 ・ゴミ拾いのイベント（街ぐるみ大清掃）等と兼ねることはできないか？ ・ゴミ拾いがスポーツとして結びつくのか？ゴミ拾いという手段以外にも身体活動に結び付ける活動が考えられる。（草刈りなど） ・健康づくり的な要素が高く、生涯スポーツなどに誘導するのは工夫が必要になってくる。	
事業実施に向けての課題と対応	【確認できた現状の課題】 ・運動しない高齢者は、引きこもりがちで、なかなかイベント等に出てこない。参加してもらうための工夫が必要になる。 ・事業の日程（子供たちが参加の場合、大会等と重複しない） ・場所の設定（既存のゴミ拾い活動を活かすか新規事業にするかで）	
	【確認できた課題への対応など】 ・ゴミ処理については、資源循環課で無償にて対応が可能である。 ・事業回数は、年間2～4回が妥当である。	
今後の展望	来年度実施協働事業として提案予定 団体単独で実施 現在、提案するか保留・検討中 提案、及び、実施をしない（実施への課題等を今後も双方で協議） その他（	今年度中に実施 行政単独で実施 他の制度を活用
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。	
事業実施に向けての改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツとして理解されるような周知の内容や方法 ・ベルマーレの選手が可能となる日程や場所の選定 ・対象の絞り方や効果的な募集方法 ・高齢福祉課や健康課、資源循環課等庁内関係課の横断的な協力 ・既存のゴミ拾い活動事業や活動団体への協力要請 	
協働推進課調整事項	<p>当初、スポーツ課と資源循環課と意見交換を実施。収集したゴミの回収や処理等については、資源循環課から了承を得たが、事業提案内容の変更等もあり、健康課を含めて再度、意見交換を行った。</p> <p>今後、提案団体とスポーツ課で意見交換を実施していく予定。</p>	

平成 24 年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間)結果)確認書

事業名	デジカメとパソコンで楽しもう 講座	
実施主体	団体名	NPO 法人 ひらつか ITサポート
	事業担当課	社会教育課(中央公民館)
意見交換の概要	【提案団体の考え】 基本的には、「平成 24 年度「企画」提案書」に基づき意見交換。特に、市より提供されるインターネット環境の実現性、収支予算(特に事業収入について)について確認。また、講習会終了後に参加者が主体となつてのパソコンサークルの設立、広報活動への参加等に取り組んで頂く事の重要性を共有できた。	
	【担当課の考え】 企画にあたっては、公民館で実施する事業である点を踏まえ、地域活動への参加のきっかけづくり及び活用へつなげるということをねらいとして内容に反映してもらいたい。その上で、実施の方向にて模索、調整を図っていきたい。	
事業実施に向けての課題と対応	【確認できた現状の課題】 公民館のインターネット環境について、無線 LAN での提供は可能だが、有線 LAN での提供は確認/検証が必要(現状不可)。	
	【確認できた課題への対応など】 ・実施時期や場所、講座の内容や回数等については、今後の検討とする。 ・有線 LAN でのインターネットについて、公民館事業としての利用環境の提供は可能の見込みだが、通信具合や使用台数は検証が必要。(広報・情報政策課情報政策担当確認)	
今後の展望	来年度実施協働事業として提案予定 団体単独で実施 現在、提案するか保留・検討中 提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議)その他()	今年度中に実施 行政単独で実施 他の制度を活用
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。	
事業実施に向けての改善策	事業担当課が LAN 通信具合の事前検証や確認作業等を実施する場合は、団体側も全面的に協力する旨を確認	
協働推進課調整事項		

平成24年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間・結果)確認書

事業名	(仮称)高麗山公園植林事業	
実施主体	団体名	湘南の森
	事業担当課	みどり公園・水辺課
意見交換の概要	<p>【提案団体の考え】</p> <p>当初、団体の主たる活動を有償ボランティア化し、協働事業としてやっていきたいという希望があったが、事業担当課の意見を受け、無償ボランティアによる意識啓発事業に方向転換した。</p> <p>具体案としては、現在、老朽化が進んでいる高麗山公園の樹木の若返りを図るために、若木の植林を行っていききたいと考えており、これを意識啓発事業として整理していきたい。来年については、市民活動ファンドが受けられないため、なんらかの検討をしてほしい。</p>	
	<p>【担当課の考え】</p> <p>有償ボランティアの人件費分を予算化することは、考えていないが、少ない予算で効果が期待できるような意識啓発事業が企画できれば、協働できる可能性がある。</p> <p>植林については、緑化啓発や公園維持の要素を包含しており、苗木等の準備も必要であることから、みどり公園課のどの施策に関連付けての支援ができるか検討をさせていただきたい。</p> <p>可能であれば、高麗山公園自体の魅力を伝える要素も含めた形で検討してほしい。</p>	
事業実施に向けての課題と対応	<p>【確認できた現状の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容を方向転換したため、企画内容が現段階ではアバウトである。 ・苗木の準備に関する予算化が適切か現段階では結論が出ていない。 	
	<p>【確認できた課題への対応など】</p>	
今後の展望	<input type="checkbox"/> 来年度実施協働事業として提案予定 <input type="checkbox"/> 団体単独で実施 <input checked="" type="checkbox"/> 現在、提案するか保留・検討中 <input type="checkbox"/> 提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議) <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 今年度中に実施 <input type="checkbox"/> 行政単独で実施 <input type="checkbox"/> 他の制度を活用
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。	
事業実施に向けての改善策	<p>みどりの基本計画実施計画においても高麗山公園の花や木の名所づくりを課題として挙げている。</p> <p>計画の実行にあたり、高麗山公園に関し、市民団体にどのような役割を担っていただくべきか今一度整理する必要がある、その内容を踏まえた改善策を講じたい。</p>	
協働推進課調整事項		

平成24年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間・結果)確認書

事業名	みんなですすめる花いっぱい街づくり事業	
実施主体	団体名	明日の金田を創る会
	事業担当課	農水産課
意見交換の概要	【提案団体の考え】 ・『花のある景観づくり事業』を実施して今年度で3カ年目となり、会員も徐々に増えてきている。また、若年層であるユースボランティアとの交流も築くことができた。今後は、地元の小・中学校等の協力を得ながら、金田地区全体に事業を広げると共に、花いっぱいの街づくりにするための足掛かりの年としたい。	
	【担当課の考え】 ・提案内容が、平成21～23年度に実施している『花のある景観づくり事業』の拡大と共に、新たな事業を金田地区全体に広げることを考えており、協働事業により、ひらつか花アグリの魅力アップを図ると共に地域住民に親しまれる地域づくりができればと考える。	
事業実施に向けての課題と対応	【確認できた現状の課題】 花育育成場の確保が必要となる 協働事業実施のために係る費用の妥当性を検討していく 提案書には、2、3年目の事業概要が記載されているが、来年度も含め、企画提案の事業内容をどこまで実施が可能なのか、今後、具体的な内容の確認をしていく。	
	【確認できた課題への対応など】 備品の購入も考えており、事業後の備品の取り扱い等も含め、費用の妥当性については、今後、検討していく。 具体的な事業内容の詳細については、今後、検討していく。	
今後の展望	来年度実施協働事業として提案予定 団体単独で実施 現在、提案するか保留・検討中 提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議)その他()	今年度中に実施 行政単独で実施 他の制度を活用
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。	
事業実施に向けての改善策		
協働推進課調整事項		

平成24年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間)・結果)確認書

事業名	多言語ボランティア	
実施主体	団体名	言語交流研究所ヒッポファミリークラブ
	事業担当課	指導室、文化・交流課
意見交換の概要	<p>【提案団体の考え】</p> <p>子供たちは外国語への壁を持たず柔軟である。英語教育をはじめとする外国語教育に学校でも取り組み始めた今国際理解授業や国際交流会等で、ことば＝その背景の人物や文化・地理等、子供たちの知的好奇心を広げるお手伝いをしたい。</p>	
	<p>【担当課の考え】</p> <p>学校での国際理解授業や国際交流会については、各学校のスケジュールやカリキュラム等がある中で、協働の提案があったといっても各校で一律に、あるいは学校を指定して実施することは難しい。各学校に情報を提供し、要望があったところで実施するなど、学校側のニーズに応じた方法を検討したい。</p> <p>通訳ボランティアについては、既に登録制度(通訳・翻訳ボランティアバンク)があり、ボランティアをしていただければ、現行制度を活用していただきたい。また、指導室事業として日本語指導協力者派遣事業がある。</p>	
事業実施に向けての課題と対応	<p>【確認できた現状の課題】</p> <p>国際理解授業や国際交流会の1校あたりの費用や、どのような時期に何校実施可能かなど、具体的な内容について、今後、詰めていく必要がある。また、各学校でニーズがどのくらいあるのかといった問題もある。</p>	
	<p>【確認できた課題への対応など】</p> <p>今後も双方で協議を重ね、具体的な事業内容の詳細や進め方、必要な経費、役割分担などについて、検討を行う。</p>	
今後の展望	来年度実施協働事業として提案予定 団体単独で実施 現在、提案するか保留・検討中 提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議) その他()	今年度中に実施 行政単独で実施 他の制度を活用
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。	
事業実施に向けての改善策	学校側のニーズにもよるが、事実困っている先生方もあり、団体の意向が全学校に伝わるのがまず必要ではないかと考える。	
協働推進課調整事項	<p>学校を対象とした3事業(朗読「糸の会」、ヒッポファミリークラブ、日本古典芸能雅楽普及会)の提案については、協働推進課が間に入り、小学校と中学校の校長会の会長へ協働事業、及び、提案内容の説明を行い、意見をもらった。</p> <p>また、子育て支援センターや育児サークルでのイベントボランティアについては、協働推進課が橋渡しを行い、社会福祉協議会と意見交換を実施。今後、社会福祉協議会と団体で実施に向けて検討をしていく。必要があれば、再度、協働推進課も入り調整を行う。</p>	

平成24年度実施 市民提案型協働事業 事前意見交換(中間・結果)確認書

事業名	雅楽公演(鑑賞会・体験学習)	
実施主体	団体名	NPO法人 日本古典芸能雅楽普及会
	事業担当課	指導室、文化・交流課
意見交換の概要	【提案団体の考え】 日本の伝統的文化である雅楽を通して、青少年の健全育成を目的にしており、1校でもより多くの参加を希望したい。	
	【担当課の考え】 学校での雅楽公演については、各学校のスケジュールやカリキュラム等がある中で、協働の提案があったとしても各校で一律に、あるいは学校を指定して実施することは難しい。各学校に投げかけ、要望があったところで実施するなど、学校側のニーズも聞いた上で方法を検討したい。 市民向けの公演については、中央公民館や市民センターを利用する他の民間や一般の団体との公平性、また、団体が今まで単独で実施できていることなどを踏まえ、協働事業というよりは団体単独での実施で、現行の制度の中で公共施設を利用していただきたいと考える。ただ、今回、平塚にこのような古典芸能の団体がいることを知ることができたので、情報紙などへの掲載・PRなどを検討したい。	
事業実施に向けての課題と対応	【確認できた現状の課題】 雅楽公演の1校あたりの費用・実施可能数・実施時期などの具体的な内容について、今後、詰めていく必要がある。また、各学校での雅楽公演へのニーズがどのくらいあるのかといった問題もある。	
	【確認できた課題への対応など】 今後も双方で協議を重ね、具体的な事業内容の詳細や進め方、必要な経費、役割分担などについて、検討を行う。	
今後の展望	来年度実施協働事業として提案予定 団体単独で実施 現在、提案するか保留・検討中 提案、及び、実施をしない(実施への課題等を今後も双方で協議)	今年度中に実施 行政単独で実施 他の制度を活用
上記で協働事業として提案しない場合等の理由	協働事業での実施が困難な理由などを具体的に記入してください。	
事業実施に向けての改善策	今の段階においては見当たらないが、今後具体的になってくるであろう事を見込んで、協働推進課を通して話し合っていきたい。	
協働推進課調整事項	学校を対象とした3事業(朗読「糸の会」、ヒッポファミリークラブ、日本古典芸能雅楽普及会)の提案については、協働推進課が間に入り、小学校と中学校の校長会の会長へ協働事業、及び、提案内容の説明を行い、意見をもらった。	